

# 花だより

花ぜんセレモニー・エフ倶楽部会報誌



## 今年も開催します 第13回人形供養祭

### 第13回人形供養祭

開催日：12月6日(日)  
受付時間：10:00～15:00  
参加費：無料  
会場：f・リビング



僧侶に読経いただきご供養しませんか？  
今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、お人形はビニール袋に収めていただき、そのまま受付にてお預かりいたします。ガラスケース等に入っている場合は出してお持ちください。  
通常であれば、祭壇横にお飾りをいたしますが、今回は袋に収めたままお飾りしてご供養させていただきます。  
なお、コロナ禍での供養祭となりますので、豚汁のサービスは中止とさせていただきます。

お葬式のマスクはやはり黒??  
以前はご葬儀の場においてマスクの着用可否的な意見を持つ方がいらつしやう、着用されている場合には受付時や焼香の際には外すのがマナーと考えられていましたが、この時期は着用が必須になります。  
マスク着用が求められ始めた2月ごろからご葬儀の際にマスクの着用は失礼にあたりませんかという声のご遺族様から寄せられていたことが、そんなニュースが目に入りました。  
「葬儀では黒マスクの着用」  
喪服の色が黒だからこのような声が出たのか定かではありませんが業界内でも、黒いマスクが良いという情報は聞いたことがありません。  
大切なことは、一人ひとりがしっかりと感染症対策をしていただくということです。  
白でも黒でもマスクの着用にご協力頂ければどちらでも大丈夫です。

### 雑談 白・黒の話

現在の喪服は黒色が定着していますが、実は喪服の色が黒色と定着したのは明治時代からで、その前は白色でした。  
明治時代に天皇陛下の葬儀が執り行われた際に、海外から来られた弔問客が黒色の洋服で参列されたそう、当時西欧化を推し進めていた明治

政府により、喪服も西洋の宗教儀礼にあわせて黒色とされたのがきっかけと言われています。  
ですが、江戸時代まで白色だったということでもないそうで、奈良時代には薄墨色となり、室町時代には白が主流となったそうです。  
葬祭儀礼の白黒問題。まだまだ続きそうです。



## 手元供養納骨仏壇 花供養墓

HANAKUYOBO

Fクラブ会員特別割引有り

あなたの大切な方が、突然の悲しみに打ちひしがれ手を差し伸べて頂くなら、花ぜんセレモニーをご紹介します。  
悲しみに寄り添い、まごころ込めてお手伝いをさせていただきます。

葬儀事前相談承ります！

家族葬専用式場 f・リビング

花ちゃん 花ぜんセレモニー ぜん太郎

0120-36-4192

24時間受付

交通のご案内  
京浜東北線「川口駅」東口より徒歩5分  
埼玉高速鉄道「川口元郷駅」2番出口より徒歩10分

2月…葬祭セミナー  
5月…写真撮影会  
12月…人形供養祭

http://hanazen-ceremony.co.jp/





# 花ぜんせしモノ一の感染予防対策

式場入り口に於いて、手指消毒・非接触型体温計にて検温を実施しております。

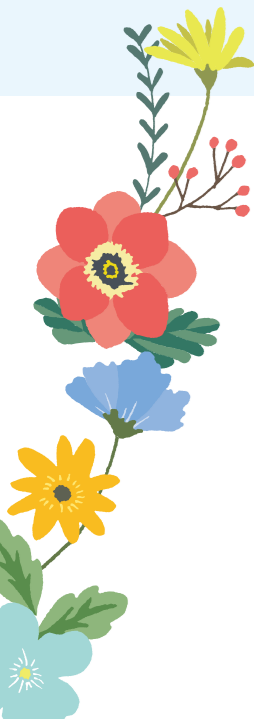
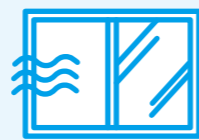
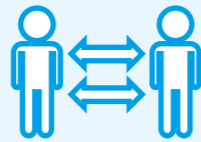
ドアノブ・テーブル・手すりなどの交差汚染の可能性が高い箇所を定期的に消毒しております。

密室空間にならないよう、式場の入口や窓を開けた状態にし、空気の換気循環を実施しております。

式場では密集しないよう座席と座席の間隔を十分に確保しております。

全従業員に毎朝の検温、徹底した手洗いうがいとマスク着用を励行しております。

マスクを着用でない方がいらっしゃれば、マスクの配布をいたします。



春から夏、そして秋から冬へと移行行く中で、コロナウイルスとの付き合い方も周知され「ウィズコロナ」という言葉も生まれました。  
緊急事態宣言解除後、徐々に日常が戻ってきてGOTOキャンペーン・GOTOイートと経済力を取り戻す政策も出てまいりましたが、これからの時期はインフルエンザが流行する時期でもありますので、対策をしっかりとしていきたいでしょう。



まずは私共スタッフがコロナウイルスを正しく知り、正しく怖がり、感染症対策をしっかりと準備し、ご家族ご親戚、ご会葬の皆様が安心してお別れができますように努めてまいります。  
ご心配なことがございましたらお気軽にご相談ください。



## 新型コロナウイルス

二〇二〇年元日、私たちは本日のような事態を予想していただでしょうか。  
1月初め、中国武漢にて原因不明のウイルス性肺炎の発症がメディアに報道され、日本を含め全世界へと広がってまいりました。  
「新型コロナウイルス」です。  
コロナウイルスによって色々な事を経験しました。石油ショック以来のトイレットペーパーを初めとする日用品の不足、アルコール消毒やゴム手袋、体温計、マスクの欠品が相

次ぎました。  
そして何より、志村けんさん、岡江久美子さんと有名な方々がコロナウイルスで亡くなり、誰にも看取られることなくお骨になってご家族のもとへ。コロナウイルスの恐怖を痛感させられました。  
東京オリンピックをはじめ、大型イベントの延期や中止、緊急事態宣言発令による外出の自粛、密を避けるためにリモートワーク化になり、経済は急激に悪化。日々報道される世界中からの死者急増のニュースなど皆様方の生活を一変させることとなりました。

昨今の新型コロナウイルスの影響で、不要不急の外出や多人数での集まりを可能な限り避けるように推奨されている中、お葬式の行い方も様々な工夫を凝らし、可能な限りの感染症対策を行っております。  
お客様の中には通常時であれば親族や友人、会社関係の方をお呼びしたいけれどこの時期だから...と言われる方もおられ、そのような場合には当社での感染症対策をしっかりとご説明させて頂きまして、希望に沿った形でご葬儀が行えるようご提

## コロナ禍での葬儀



案をしております。例えば一度に多くの方が密集しない様、式の時間をずらしてご会葬の皆様は受付後すぐにご焼香いただきお戻りいただく形式です。  
本来であれば、ご焼香の後通夜振る舞いの席をご用意され、弔問のお礼とともに思い出を語り合いながら故人を偲び、お清めをして頂きたいところではございますが、コロナ禍で多人数の会食は避けなくてはなりませんので、弊社では、通夜振る舞いの替りになるお返しやギフト等をご準備しております。

